



**新年明けましておめでとうございます。**

謹んで新春のご祝詞を申し上げますとともに、皆さまのご多幸を心より祈念いたします。

地域の皆さまには、私どもリサイクル燃料貯蔵株式会社の事業にご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

お陰様で弊社は、昨年8月に貯蔵建屋が完成するなど、事業開始に向けた準備を着実に進めることができました。順調に工事を進めることができましたのも、皆さまのご理解とご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

さて、昨年12月18日、核燃料サイクル施設における新規制基準が施行されたことから、リサイクル燃料備蓄センターにおいても、新たな基準への適合性の確認を行なうと共に、その申請に向けた準備を進めているところであります。

申請に当たりましては、新規制基準の審査にどのくらいの時間がかかるのかなど、不透明などころがあるものの、平成27年3月を事業開始の目標に設定し、国への申請を行うことにしたいと考えております。

今後も安全・安心を第一義に、引き続き、品質マネジメントシステムの構築により業務品質の向上や情報公開の徹底、新基準への的確な対応を行い、リサイクル燃料備蓄センターの更なる安全性向上に努め、地域の皆様の思いや信頼にお応えするよう、取り組んで参りたいと考えております。

本年も弊社事業に対しまして、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

リサイクル燃料貯蔵株式会社

取締役社長

久保誠

